



平成27年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成27年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 KNT - CTホールディングス株式会社

コード番号 9726 URL <http://www.kntcthd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 戸川 和良

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 伊藤 浩一

TEL 03-6891-6844

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	306,318	3.4	1,859	574.3	2,059	233.1	976	
26年12月期第3四半期	317,186	2.0	275	107.6	618		451	

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 299百万円 (%) 26年12月期第3四半期 350百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	3.61	3.60
26年12月期第3四半期	1.67	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第3四半期	144,313	23,571	16.3	86.76
26年12月期	124,045	23,704	19.1	87.57

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 23,509百万円 26年12月期 23,686百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期					
27年12月期					
27年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	436,000	0.6	4,800	42.1	5,000	22.0	3,000		11.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年12月期3Q	271,006,635 株	26年12月期	270,530,635 株
-----------	---------------	---------	---------------

期末自己株式数

27年12月期3Q	36,530 株	26年12月期	27,875 株
-----------	----------	---------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期3Q	270,682,536 株	26年12月期3Q	269,880,258 株
-----------	---------------	-----------	---------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の関連する事項については、2ページにあります「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、個人消費が総じて底堅く、雇用・所得環境の改善も見られるなど、緩やかな回復基調が続きました。旅行業界におきましては、国内旅行は北陸新幹線の開業により盛況な北陸地方のほか、首都圏や京阪神地方も好調を維持し、その他の地域についてもシルバーウィークが日並びに恵まれたこともあり、堅調に推移いたしました。一方、海外旅行は円安の影響に加え、中近東やヨーロッパなどで頻発したテロによる政情不安等により、依然として厳しい状況が続きました。

このような情勢の下、当社は平成25年1月にスタートした持株会社体制を強化し、引き続き「近畿日本ツーリスト」と「クラブツーリズム」両者の得意分野を掛け合わせた「統合シナジー」の最大化を図ってまいりました。その一環として5月にはグループ共同イベント「ふくしまミュージック花火」を、9月のシルバーウィークには「超・恐竜体験!! ディノ ア ライブ in 福井かつやま恐竜の森」を開催し、お客さまの好評を博しました。

また、今年は近畿日本ツーリスト株式会社が創立して60周年の節目の年であり、60周年に関連した企画立案や商品造成にも注力いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は3,063億18百万円（前年同期比3.4%減）、連結営業利益は18億59百万円（前年同期比574.3%増）、連結経常利益は20億59百万円（前年同期比233.1%増）、連結四半期純利益は9億76百万円（前年同期 四半期純損失4億51百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、主に現金及び預金、預け金、受取手形及び営業未収金と団体前払金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ16.3%増加し、1,443億13百万円（前連結会計年度末は1,240億45百万円）となり、負債合計は、主に預り金、未精算旅行券と団体前受金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ20.3%増加し、1,207億41百万円（前連結会計年度末は1,003億40百万円）となりました。また、純資産は、前連結会計年度末に比べ0.6%減少し、235億71百万円（前連結会計年度末は237億4百万円）となりました。

この結果、自己資本比率は16.3%で前連結会計年度末から2.8%減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績を踏まえ、現時点において、通期の連結業績予想につきましては、平成27年7月23日に公表した予想数値に変更はございません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,117	31,974
預け金	31,160	40,761
受取手形及び営業未収金	18,397	22,077
商品	19	19
団体前払金	14,129	19,368
繰延税金資産	1,728	2,802
その他	8,660	8,630
貸倒引当金	△31	△36
流動資産合計	103,182	125,599
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,009	1,077
土地	1,224	1,236
その他（純額）	629	563
有形固定資産合計	2,863	2,877
無形固定資産		
その他	4,980	3,514
無形固定資産合計	4,980	3,514
投資その他の資産		
投資有価証券	4,556	4,899
繰延税金資産	1,631	1,011
その他	7,271	6,852
貸倒引当金	△440	△440
投資その他の資産合計	13,018	12,321
固定資産合計	20,862	18,714
資産合計	124,045	144,313

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	10,285	11,354
未払金	4,865	5,919
未払法人税等	495	273
預り金	22,108	25,201
未精算旅行券	30,717	34,029
団体前受金	22,921	34,916
賞与引当金	764	1,915
その他	1,980	1,842
流動負債合計	94,139	115,452
固定負債		
旅行券等引換引当金	1,208	975
退職給付に係る負債	2,012	1,003
その他	2,980	3,310
固定負債合計	6,201	5,289
負債合計	100,340	120,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,862	7,893
資本剰余金	7,025	7,056
利益剰余金	5,149	6,126
自己株式	△4	△5
株主資本合計	20,033	21,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,197	1,502
繰延ヘッジ損益	1,651	△247
為替換算調整勘定	529	933
退職給付に係る調整累計額	274	250
その他の包括利益累計額合計	3,653	2,439
少数株主持分	17	62
純資産合計	23,704	23,571
負債純資産合計	124,045	144,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	317,186	306,318
売上原価	262,763	251,134
売上総利益	54,423	55,183
販売費及び一般管理費	54,148	53,323
営業利益	275	1,859
営業外収益		
受取利息	253	206
受取配当金	25	26
持分法による投資利益	—	2
為替差益	113	—
助成金収入	1	—
その他	43	61
営業外収益合計	436	297
営業外費用		
支払利息	55	49
持分法による投資損失	33	—
為替差損	—	37
その他	4	10
営業外費用合計	93	97
経常利益	618	2,059
特別利益		
段階取得に係る差益	—	28
移転補償金	88	—
固定資産売却益	0	7
投資有価証券売却益	24	1
特別利益合計	112	37
特別損失		
厚生年金基金脱退拠出金	106	—
固定資産除却損	10	30
その他	0	1
特別損失合計	118	31
税金等調整前四半期純利益	612	2,065
法人税、住民税及び事業税	612	640
法人税等調整額	453	459
法人税等合計	1,066	1,100
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△453	964
少数株主損失(△)	△2	△11
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△451	976

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△453	964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	99	305
繰延ヘッジ損益	△187	△1,899
為替換算調整勘定	222	380
退職給付に係る調整額	—	△24
持分法適用会社に対する持分相当額	△30	△26
その他の包括利益合計	103	△1,264
四半期包括利益	△350	△299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△348	△304
少数株主に係る四半期包括利益	△1	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	個人旅行 事業	団体旅行 事業	その他	合計	調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	190,524	73,351	53,217	317,093	93	317,186
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	64	1,046	8,401	9,512	△9,512	—
計	190,588	74,398	61,619	326,606	△9,419	317,186
セグメント利益又は損失(△)	339	362	△208	494	△218	275

(注) 1. 「その他」の区分は、海外航空券卸販売、北海道・東北・中国四国・九州地区の各種旅行商品の販売、海外におけるサービスの提供と各種旅行商品の販売、人材派遣業、物品販売業、損害保険業および旅行関連サービス業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△218百万円には、セグメント間取引消去4百万円、のれん償却額△544百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益・全社費用の純額320百万円が含まれております。全社収益は主に報告セグメントに帰属しない売上高であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	個人旅行 事業	団体旅行 事業	その他	合計	調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	183,965	69,161	53,050	306,177	141	306,318
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	66	1,087	7,650	8,804	△8,804	—
計	184,032	70,249	60,700	314,981	△8,663	306,318
セグメント利益又は損失(△)	1,799	△24	△217	1,557	302	1,859

(注) 1. 「その他」の区分は、海外航空券卸販売、北海道・東北・中国四国・九州地区の各種旅行商品の販売、海外におけるサービスの提供と各種旅行商品の販売、人材派遣業、物品販売業、損害保険業および旅行関連サービス業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額302百万円には、セグメント間取引消去2百万円、のれん償却額△22百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益・全社費用の純額322百万円が含まれております。全社収益は主に報告セグメントに帰属しない売上高であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。